

地震・雷・火事・親父 (ニュースレターのタイトルです)



ハイライト

- ・「災害掲示板」が7月18日からスタート。
- ・「グループホーム@連絡革命」ご案内。
- ・AIスピーカー買いました。



大阪府北部で大きな地震が発生してしまいました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

日頃より弊社サービスをご利用頂き、ほんとうにありがとうございます。不定期便ですが、「火災一斉メール」や「見まもりビーコン」のご利用者様に便利な使用法や弊社での出来事などお伝えたく、ニュースレターをお送りさせて頂きました。

● 「災害伝言板」を7月18日から開始します。

東日本大震災や熊本地震など大きな地震の後には電話が繋がりにくくなります。施設から職員へはメールの一斉配信で何とか連絡がとれますが、職員から施設、職員と職員間では連絡の取りようがなくなるのです。

「施設に連絡したいけれど何とかならない？」

「みんなに状況を伝えたい」

今回の大阪北部地震に遭われた、職員さんのご提案から生まれたのが「災害掲示板」です。

詳しい内容や操作方法は、同封の取説「追補版」をご参照下さい。

サービスの開始は、「火災一斉メール」ご使用者様は7月18日12時から、「見まもりビーコン」ご使用者様は7月末を予定しています。使われなことを願いつつ一生懸命作りしました。費用のかからない標準装備とさせて頂いておりますので、防災訓練時に是非ご使用下さい。

● 新タイプ「グループホーム@連絡革命」のサ

ービスが開始されました。

職員数が、20名から多くて30名までのグループホームや有料老人ホーム様向けのサービスとして「グループホーム@連絡革命」のサービスを開始させていただきました。基本的にLINEを活用していますので、日常連絡など実に簡単に行えますが、管理者が容易に参加メンバーを把握しやすい規模での使用が限界です。リーフレットを同封させていただきましたので、興味がありましたらご一報下さい。

実は有料のサービス「LINEワークス」を使うとメンバー管理などセキュリティが備わります。しかし月額費用が概ね職員1名につき500円程度と高額になってしまいます。事務局では、皆さんの「LINE連携」のご要望が多いことから100~400名の職員数でも可能な方法を模索し試験を行っております。次回号では、

【LINE連携 究極の活用術】

として提案できればと考えています。

● AIスピーカーを買いました。

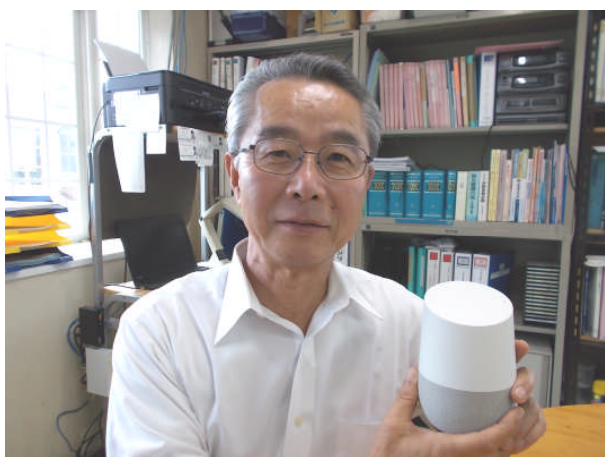
今評判のAIスピーカー、別名スマートスピーカーや人工知能スピーカーとも言われています。「機械が言葉を理解できれば、何かおもしろいことが出来るはず」と近所の家電店で迷わずgoogle home(次ページ写真)を購入、14000円(税別)でした。

現在までに出来るようになったことは、最初に、「OK グーグル」と呼びかけ、AIスピーカーに「火災発生」と話しかけると

AIスピーカーは「火災が発生しました」とLINEへメッセージを配信します。

また、「誤報連絡」と話しかけると、AIスピーカーは「先ほどの火災連絡は、誤報でした」とLINEとメール配信を行います。今のところ、何か決まった日本語を認識させるとメール配信などの決まった行動を取らせることには成功したのですが、まだまだ遊びの域を出ません。しかし近い将来、一人暮らしのお年寄りの生活を支え、話し相手や通信手段として、スマホを超える変化を社会に与えそうな気がしてなりません。

事務所内では、google homeでお気に入りの音楽を流したり、検索結果をしゃべってもらったりしてみんなで楽しんでいます。



今回も最後までお目通し頂き、ありがとうございました。皆様方のご活躍を心からお祈りいたします。

文章作成・お問い合わせ先
担当者 加藤初徳（はつのり）でした。